

インストールマニュアル

高さ測定オプション

コンタミネーション解析システム
光学顕微鏡アクセサリ

日本語

本書におけるすべての著作権は、
Olympus Soft Imaging Solutions GmbH. に属します。

Olympus Soft Imaging Solutions GmbH では、本書の情報の正確性および信頼性について万全を期すよう努めていますが、本書に関するいかなる事項についても、市場性、特定目的に対する整合性を含むがこれに限定されることなく、明示的または黙示的を問わず、一切保証するものではありません。Olympus Soft Imaging Solutions GmbH は、購入者に告知する義務を伴わずにソフトウェアを更新する権利を有しており、本書に記述したソフトウェアを随時更新します。ソフトウェアの購入、本書の使用、本書に含まれる内容に起因する間接的、特有、偶発的、または結果的な損害について、Olympus Soft Imaging Solutions GmbH は、いかなる場合も責任を負わないものとします。

本書のいかなる部分も、事前に Olympus Soft Imaging Solutions GmbH の書面による許可を得ることなく、いかなる目的であれ電子的または機械的を問わず、いかなる形態またはいかなる方法によっても、無断で複製、転送してはなりません。

本書に記載されているすべてのブランド名または商品名は、それらの所有者の商標または登録商標です。

© Olympus Soft Imaging Solutions GmbH
All rights reserved

Printed in Germany

510_UMA_Solution_ParticleHeight_CIX100_jp_00_15092016

Olympus Soft Imaging Solutions GmbH, Johann-Krane-Weg 39, D-48149 Münster,
Tel. (+49) 251/79800-0, Fax (+49) 251/79800-6060

1	高さ測定オプション	1
1.1	安全ガイドライン	1
1.2	対物レンズの取り付け	1
1.3	ソフトウェアのインストール	5
1.4	対物レンズの設定	9
1.5	対物レンズのキャリブレーション	10

1 高さ測定オプション

本書は、対物レンズの取り付けおよび高さ測定オプションに対するソフトウェアのインストールと設定について説明しています。本システムのインストールと設定を開始する前に、本書をよく読んでください。

1.1 安全ガイドライン

注意

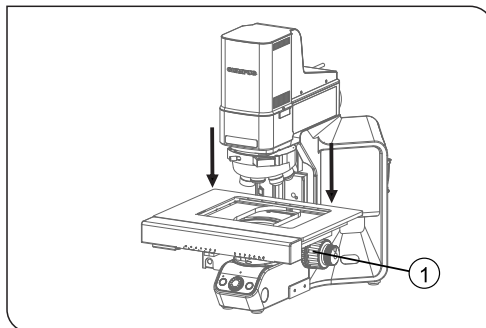


手を挟む危険

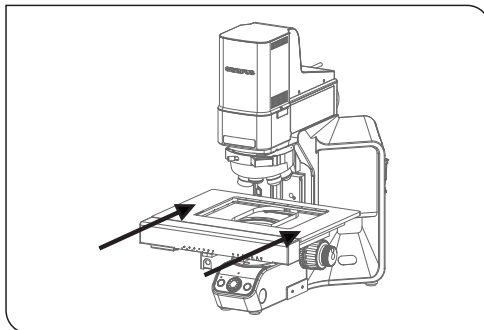
ステージの移動時に隙間ができます。これにより、手を挟む危険性が生じます。
ステージの移動中は、ステージの移動範囲内に手を入れないでください。
隙間に手や指を入れないでください。

1.2 対物レンズの取り付け

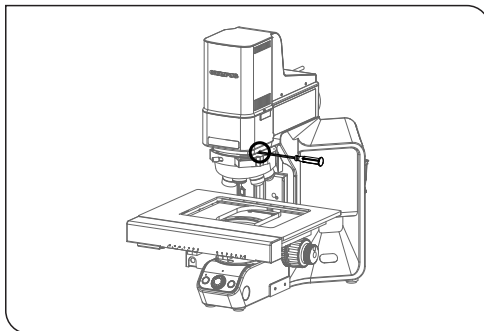
1. ジョイスティックを使用して、ステージを前方向に取り付け位置まで移動します。
2. マルチサンプルホルダーを取り外します。
3. 粗動フォーカスハンドル①を回して、ステージを一番低い位置まで下げます。



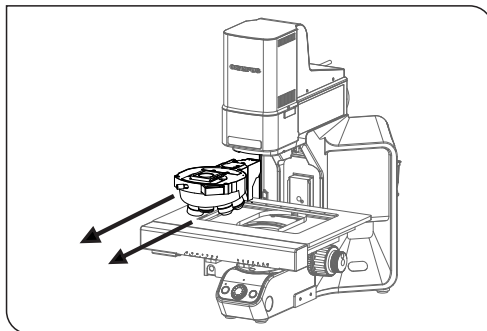
4. ジョイスティックを使用して、ステージを後ろ方向にフレームまで移動します。



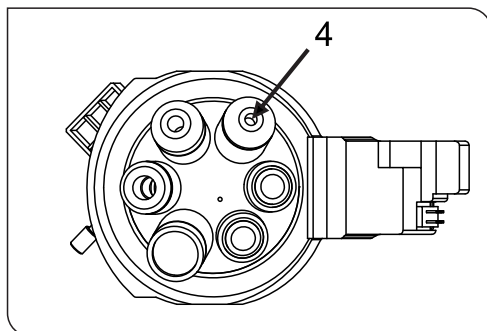
5. 六角ドライバーを使用して、レボルバーを留めているネジを緩めます。それには、顕微鏡フレームにあるネジを使用します。



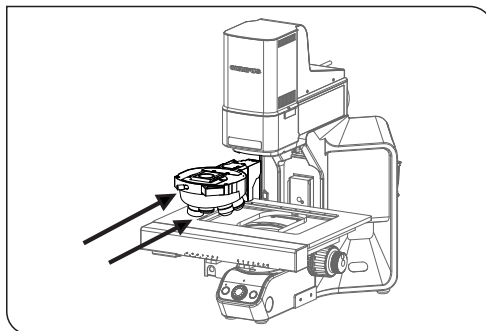
- ランナーに沿って、慎重にレボルバーを前に引き出します。



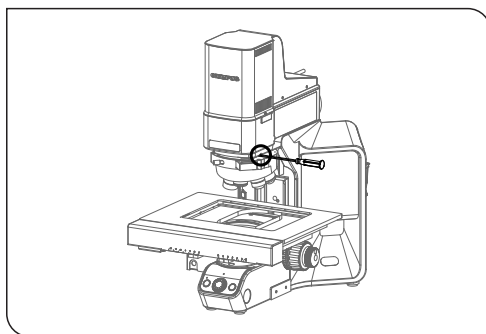
- レボルバーの位置 4 のカバーを外します。
- 対物レンズを梱包材から取り出します。
- 対物レンズを位置 4 に取り付けます。



10. レボルバーを顕微鏡のランナーに置き、ゆっくりと一番奥まで押し込みます。



11. レボルバーがランナーの一番奥まで達したら、六角ドライバーでネジを締めます。



1.3 ソフトウェアのインストール

本ソフトウェアのインストールには、ライセンスキーが必要です。ライセンスキーは、同梱されている封筒内のライセンス証明書に記載されています。

1. DL-DVD を DL-DVD ドライブに挿入します。インストールプログラムの開始画面が、自動的に画面に表示されます。

注：オペレーティングシステムの autorun 機能が無効になっている場合、DL-DVD ドライブのルートフォルダーにある「setup.exe」をダブルクリックします。

2. インストールプログラムの最初のダイアログボックスで、本ソフトウェアに対するライセンスキーを入力するように求められます。フィールドにライセンスキー（15 文字）を入力します。



アクティベーション

ライセンスは 30 日以内にアクティブ化しなければなりません。

アクティベーションにはインターネット接続が必要です。アクティベーションはバックグラウンドで実行されます。



[[サーバーへの接続](#)] をクリックして、コンタミネーション解析システムのアクティベーションを実行します。



注：インターネットに接続していない環境で、インターネット接続可能なコンピューターとファイルをやり取りできる場合は、次のダイアログボックスの手順に従ってください。



次のウェブサイトを使用してアクティベーションを行います。



注：インターネットに接続しておらず、インターネット接続可能なコンピューターとファイルのやり取りもできない場合は、本ソフトウェアのアクティベーションを電話で行うことができます。詳細はオリンパスの販売店にお問い合わせください。

CX ASW - セットアップ

ライセンスの自動有効化

OLYMPUS

電話またはモバイルデバイスを使用して、各ライセンスのコードを交換します。

ステップ1: Webページを開く(W): <http://www.olympus-im.com/code-activation/>
 あるいは有効化ホットラインに電話します(PH)

事業所の場所	電話番号	コメント
アジア太平洋地域	+65 6373 7888	
オーストラリア	+61 (8) 8286-3887	
欧州	+49 (251) 78800-0	

ステップ2: 以下のリストのコードACコードを選択し、検索するウェブサイトに入力してください。
 ステップ3: コードBを型直しし、このセットアップに割り、コードBを選択/入力します。
 ステップ4: 表示されるダイアログコードBを入力します。
 ステップ5: 次の一覧にあるすべてのライセンスについて、ステップ2と手順的します。

ライセンス(L):

ライセンス	コードA	有効化
CX ASW		コードB

< 戻る(B) > > 次へ(F) > キャンセル

これでアクティベーションは完了です。インターネットに接続していなくても、アクティブ化したコンピューターで本ソフトウェアを使用できます。

CX ASW - セットアップ

有効化が成功しました

OLYMPUS

ライセンスは有効化されました。
 追加の重要なライセンス情報が契約書、お供のディスクトップにHTMLドキュメントとして保存されています。
 "Olympusライセンス情報"をプリントアウトして、このファイルも、現在のコンピュータの形に場所に追加保存することを
 確にお勧めします。

ライセンス情報印刷(P)

< 戻る(B) > > 次へ(F) > キャンセル

1.4 対物レンズの設定

1. 本ソフトウェアを起動します。
2. ソフトウェアのスタートページの [ハードウェア] ボタンをクリックします。
 - [デバイスリスト] ダイアログボックスが表示されます。
3. [OK] ボタンをクリックします。
 - [デバイスの設定] ダイアログボックスが表示されます。
4. ツリービューで、[全般] > [電動式 (BX3M-CB)] を選択します。



[デバイスの設定] ダイアログボックスの設定

5. [位置] 列で [4] を選択します。
6. [倍率] リストで [20] を選択します。
7. [対物レンズの種類] リストで [MPLFLN] を選択します。
8. [退避] グループで [退避距離] フィールドに値 [500 μm] を入力します。
9. [自動退避] チェックボックスをオンにします。
 - これにより、対物レンズの変更時に、対物レンズが標本とぶつかることを防ぐことができます。
10. [OK] ボタンをクリックして、選択内容を確定します。

1.5 対物レンズのキャリブレーション

1. 粗動フォーカスハンドルを回して、ステージを一番高い位置まで上げます。
2. 新たに取り付けた対物レンズに対して、以下のキャリブレーションプロセスを実行します。
 - [ステージのリミット]
 - [XY 対物レンズのシフト / 同焦点]
 - [シェーディング補正] と [ホワイトバランス]
 - [手動倍率キャリブレーション]
 - [手動 Z 軸キャリブレーション]

既にキャリブレーション済みの対物レンズを再度キャリブレーションする必要はありません。キャリブレーションプロセスの詳細については、ソフトウェアのヘルプドキュメントを参照してください。

OLYMPUS®

www.olympus.co.jp

オリンパス株式会社

支店・営業所所在地

東京	〒163-0914 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス	☎03 (6901) 4031
名古屋	〒460-0003 名古屋市中区錦2-2-2 名古屋丸紅ビル	☎052 (201) 9577
大阪	〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-6-1 新大阪ブリックビル	☎06 (6399) 8005
広島	〒730-0004 広島市中区東白島町14-15 N T Tクレド白島ビル	☎082 (228) 1924
福岡	〒810-0004 福岡市中央区渡辺通り3-6-11 福岡フコク生命ビル	☎092 (711) 1883



Olympus Customer Information Center

お客様相談センター

☎0120-58-0414 FAX 03 (6901) 4251

※携帯・PHSからもご利用になれます。

受付時間 平日8:45～17:30

取扱販売店名

住所	
店名	
担当者	